

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	27,680㎡	0㎡	0㎡	27,680㎡			
	運動場用地	57,478㎡	0㎡	0㎡	57,478㎡			
	小 計	85,158㎡	0㎡	0㎡	85,158㎡			
	そ の 他	64,807㎡	0㎡	0㎡	64,807㎡			
	合 計	149,965㎡	0㎡	0㎡	149,965㎡			
(2) 校 舎	専 用	23,835㎡	0㎡	0㎡	23,835㎡	大学全体 法人部門への移管のため(25)(27)		
	(23,835㎡)				(23,835㎡)			
	-(23,868㎡)				-(23,868㎡)			
	-(23,885㎡)	(0㎡)	(0㎡)		-(23,885㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	36室	16室	4室	8室 (補助職員 0人)	1室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	医療情報学部 医療情報学科			19 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	購入冊数が増加したため(25)(26)(27)(28)
	医療情報学部	3,767〔25〕 (4,130〔101〕) -(3,784〔95〕) -(3,342〔81〕) -(2,865〔29〕) -(2,567〔5〕)	20〔0〕	40〔40〕	120	12	0	
			(20〔0〕)	(15〔15〕)	(100)	(4)	(0)	
	計	3,767〔25〕 (4,130〔101〕) -(3,784〔95〕) -(3,342〔81〕) -(2,865〔29〕) -(2,567〔5〕)	20〔0〕	40〔40〕	120	12	0	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 座席数を増やした(28) 図書館の一部を教育研究施設に変更した(28)	
	1,657㎡ 1,707㎡		250 247		176,000			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	836㎡							
	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	研究費：傾斜配分による減(25) 予算減及び傾斜配分による減(28)

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	教員1人当り研究費等	520千円 511千円	515千円 511千円 426千円	図書購入費	-2,828千円 2,464千円	-2,828千円 2,257千円 2,344千円	2,828千円 2,257千円 2,802千円	図書：データベース利用減(25)データベース利用増(26)データベース利用増(28) 設備：リース予想額変更のため(25) i-Pad整備等のため(26)リース及び設備予算減のため(28) 共同研究申請者がなかったため(25)共同研究が採択されなかったため(28)
		共同研究費等	310千円 0千円	310千円 0千円	設備購入費	-9,282千円 7,480千円	11,214千円 6,516千円 10,483千円	10,978千円 6,501千円 5,050千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	共同研究申請者がなかったため(25)共同研究が採択されなかったため(28)	
	1,280千円	1,030千円 1,080千円	1,030千円	1,030千円	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。